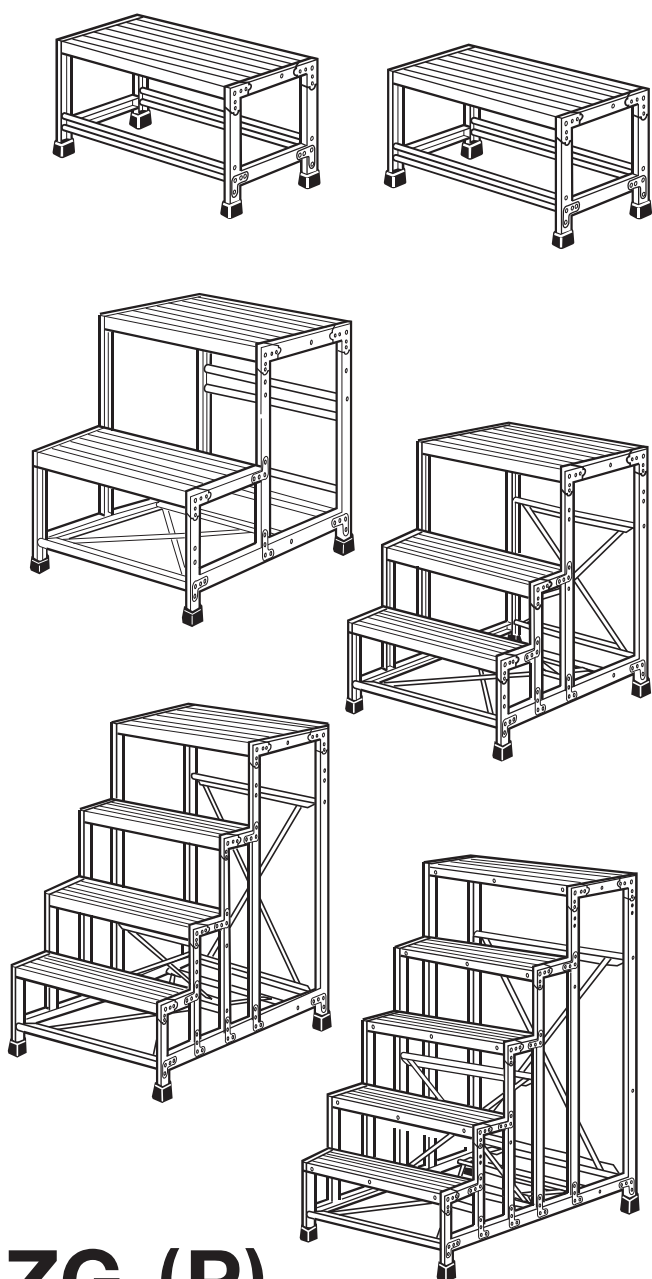


アルミ製 作業台 ZG-(P)型

組立説明書



ZG-(P)

このたびは本製品を、お買い上げいただきましてありがとうございます。

この組立説明書は、本製品の組立かたと使用上の注意事項について記載しています。ご使用前には必ず、この組立説明書を

よくお読みいただき、事故が起こらない

よう、内容にしたがって正しく組立てて

ください。また、お読みになった後も、この

組立説明書をすぐに取り出せる所へ**大切に保存**してください。



- この製品は、支柱わく・踏板・天板・布わくの各ユニットで構成され、これらをボルトで締め付けて組み立てる構造となっています。
- この組立説明書に書かれた組立方法(手順)以外の組立てを行われて事故を起こされましても、責任を負いかねますのでご了承ください。

- タイプ別に組立方法を記載しています。お買い求めの製品のタイプの組立方法が記載されたページを参照の上、組立を行ってください。

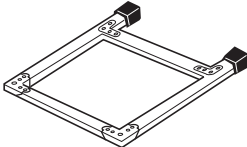

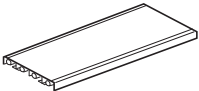

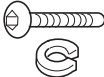

もくじ

ZG-1525 型	1 ~ 2
ZG-1625 型	1 ~ 2
ZG-1625P型	1 ~ 2
ZG-255 型	3 ~ 4
ZG-255P型	3 ~ 4
ZG-3675 型	5 ~ 6
ZG-3675P型	5 ~ 6
ZG-4610 型	7 ~ 8
ZG-4610P型	7 ~ 8
ZG-510125 型	9 ~ 10
ZG-510125P型	9 ~ 10

ZG-1525 型 ZG-1625 型 ZG-1625P 型 の組立方法

● 部品表

組立前に必ず部品の数量を確かめてください

名称	形状	ZG-1525 型	ZG-1625P 型	
		ZG-1625 型		
支柱わく		左右 各1枚	左右 各1枚	
踏 板		2	—	
天 板		—	1	
布 わ く		2	2	
袋詰め部品	ボルト・ばね座金 	M8X20 φ8	14セット	14セット
	六角棒スパナ 		1本	1本

● 部品名称及び組立説明

この作業台は、支柱わく・踏板・天板・布わくの各ユニットで構成され、これらをボルトで締め付けて組み立てる構造となっています。

電動工具などで組立を行う場合は、まず、はじめにボルトを手で軽く回して、仮止めしてください。



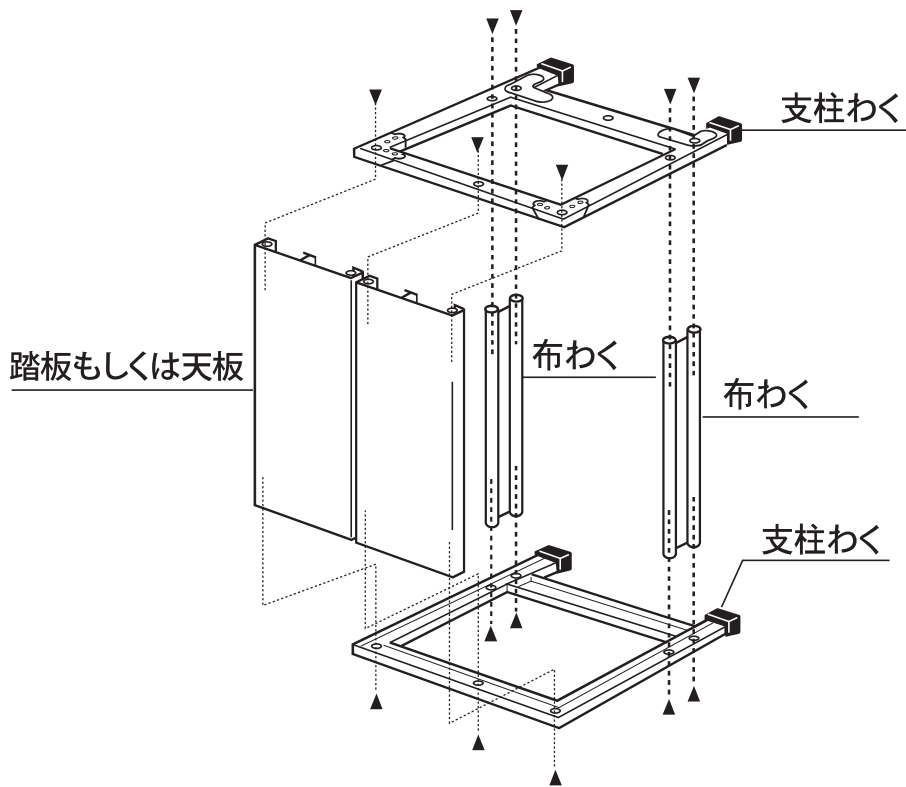
次の手順に従って組み立ててください

- [1] 支柱わくを床に置き、正しい位置に踏板及び天板を差し込んでください。
- [2] 残りの支柱わくと布わくを差し込み、それぞれの取付け穴に合わせてボルトで仮止めしてください。
- [3] 床面側の支柱わくを上面に引っ繰り返して、それぞれの取付け穴に合わせてボルトで仮止めしてください。
- [4] 継ぎ手の各部が正しい位置に納まっているかを確認後、順次ボルトを確実に締め付けてください。
- [5] すべてのボルトが確実に締まっているかを確認後、踏板(天板)に乗り、軽くゆさぶり異常のないことを確認してください。

ZG-1525 型

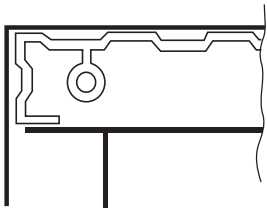
ZG-1625 型

ZG-1625P 型



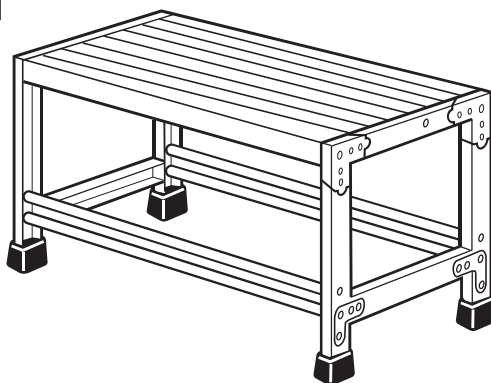
注意

●正しい踏板もしくは天板の差込み方



▲の方向からボルト及び、ばね座金で止める

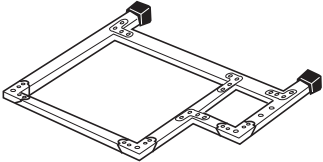
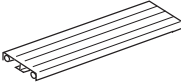
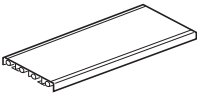
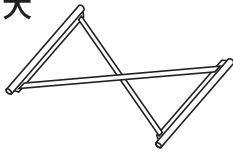
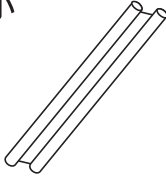
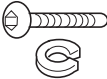

完成図



ZG-255 型 ZG-255P 型 の組立方法

● 部品表

組立前に必ず部品の数量を確かめてください。

名称	形状	ZG-255 型	ZG-255P 型	
支柱わく		左 右 各1枚	左 右 各1枚	
踏 板		3	1	
天 板		—	1	
布わく	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>大</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>小</p>  </div> </div>	大 1 小 2	大 1 小 2	
袋詰め部品	ボルト・ばね座金	 <p>M8X20 φ8</p>	22セット	22セット
	六角棒スパナ		1本	1本

● 部品名称及び組立説明

この作業台は、支柱わく・踏板・天板・布わくの各ユニットで構成され、これらをボルトで締め付けて組み立てる構造となっています。

電動工具などで組立を行う場合は、まず、はじめにボルトを手で軽く回して、仮止めしてください

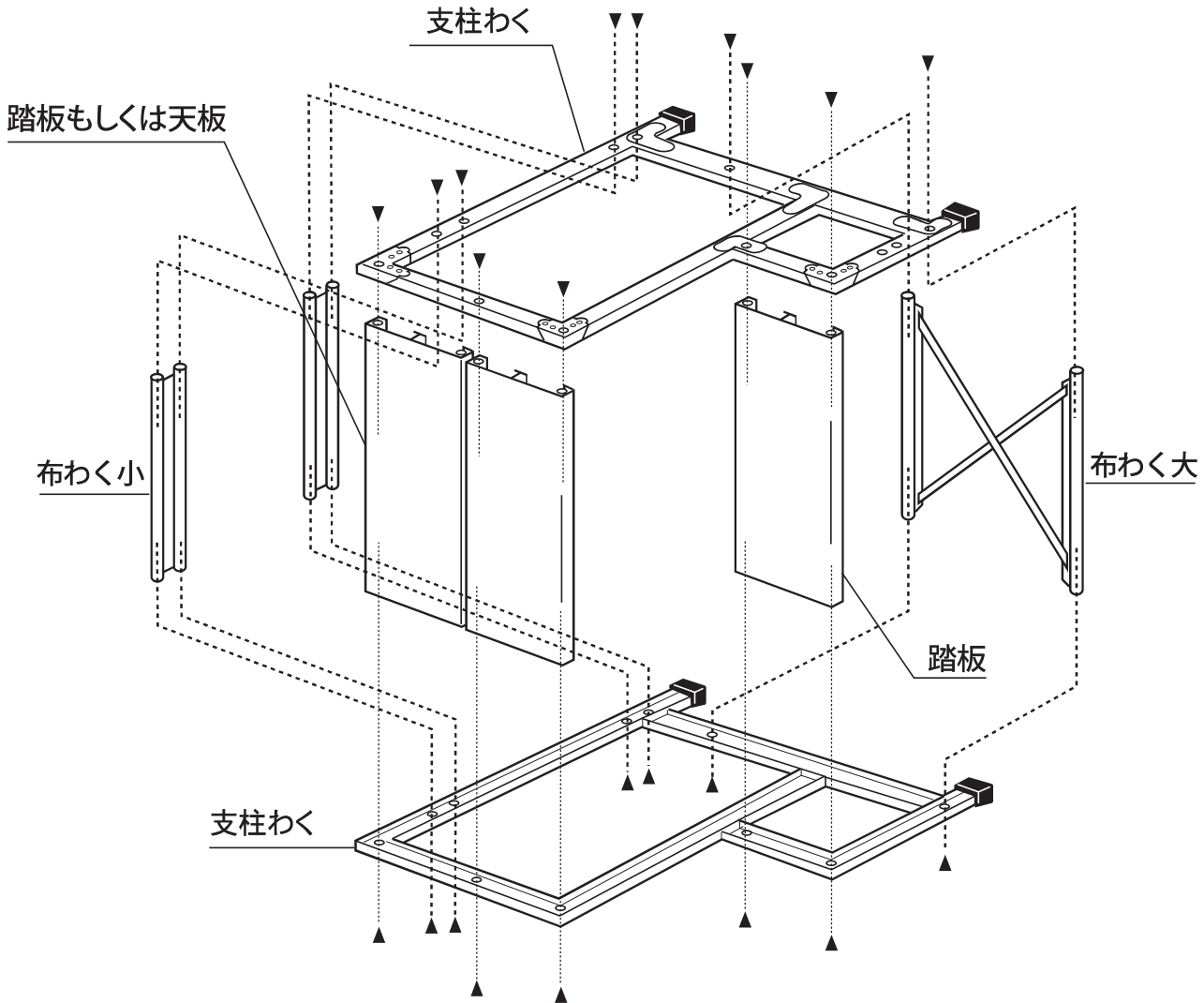


次の手順に従って組み立ててください

- 【1】支柱わくを床に置き、正しい位置に踏板及び天板を差し込んでください。
- 【2】残りの支柱わくと布わくを差し込み、それぞれの取付け穴に合わせてボルトで仮止めしてください。
- 【3】床面側の支柱わくを上面に引っ繰り返して、それぞれの取付け穴に合わせてボルトで仮止めしてください。
- 【4】継ぎ手の各部が正しい位置に納まっているかを確認後、順次ボルトを確実に締め付けてください。
- 【5】すべてのボルトが確実に締まっているかを確認後、踏板(天板)に乗り、軽くゆさぶり異常のないことを確認してください。

ZG-255 型

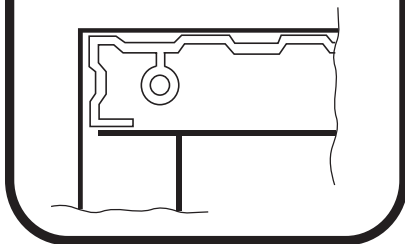
ZG-255P 型



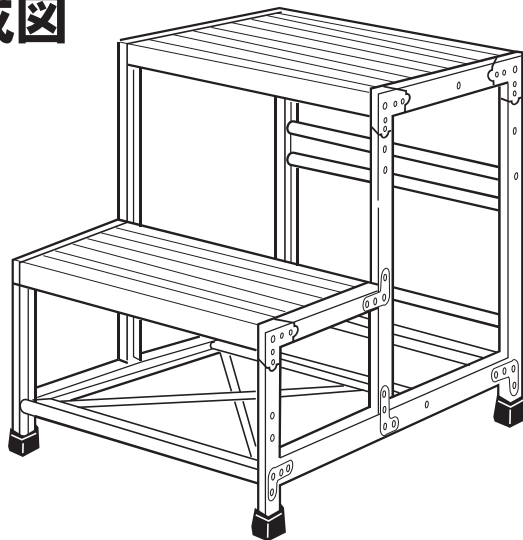
▲の方向からボルト及び、ばね座金で止める

注意

●正しい踏板もしくは天板の差込み方



完成図

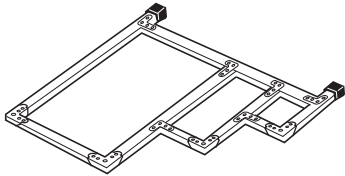


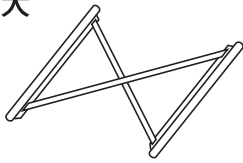
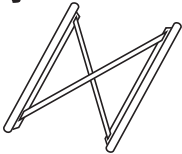
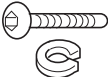



ZG-3675 型 ZG-3675P 型

の組立方法

● 部品表

組立前に必ず部品の数量を確かめてください。

名称	形状	ZG-3675 型	ZG-3675P 型	
支柱わく		左 右 各1枚	左 右 各1枚	
踏 板		4	2	
天 板		—	1	
布 わく	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>大</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>小</p>  </div> </div>	大 1 小 1	大 1 小 1	
袋詰め部品	ボルト・ばね座金	 <p>M8X20 φ 8</p>	22セット	22セット
	六角棒スパナ		1本	1本

● 部品名称及び組立説明

この作業台は、支柱わく・踏板・天板・布わくの各ユニットで構成され、これらをボルトで締め付けて組み立てる構造となっています。

電動工具などで組立を行う場合は、まず、はじめにボルトを手で軽く回して、仮止めしてください。

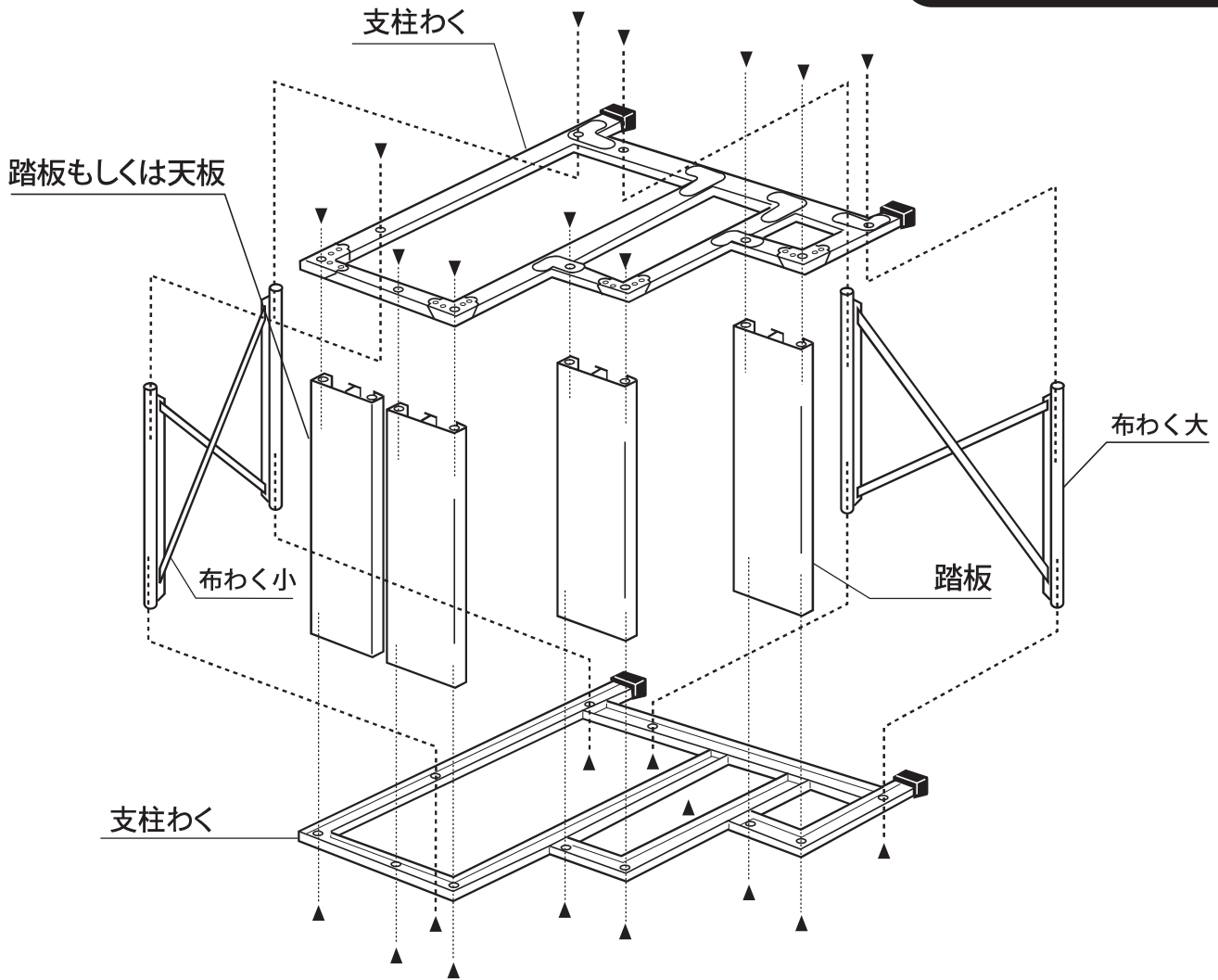


次の手順に従って組み立ててください

- [1] 支柱わくを床に置き、正しい位置に踏板及び天板を差し込んでください。
- [2] 残りの支柱わくと布わくを差し込み、それぞれの取付け穴に合わせてボルトで仮止めしてください。
- [3] 床面側の支柱わくを上面に引っ繰り返して、それぞれの取付け穴に合わせてボルトで仮止めしてください。
- [4] 継ぎ手の各部が正しい位置に納まっているかを確認後、順次ボルトを確実に締め付けてください。
- [5] すべてのボルトが確実に締まっているかを確認後、踏板(天板)に乗り、軽くゆさぶり異常のないことを確認してください。

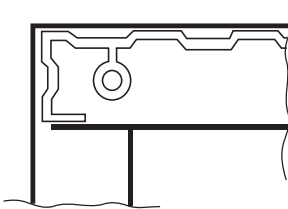
ZG-3675 型

ZG-3675P 型



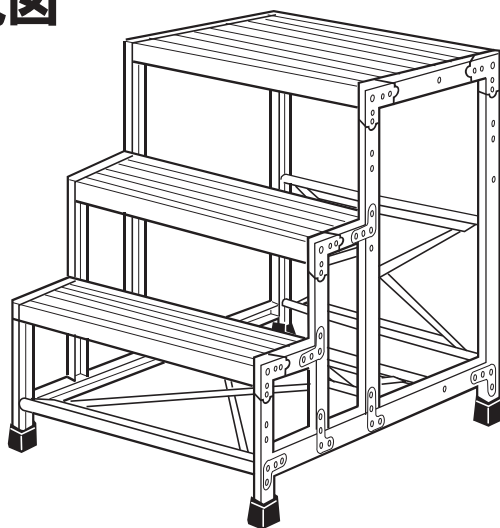
注意

●正しい踏板もしくは天板の差込み方



▲の方向からボルト及び、ばね座金で止める

完成図



ZG-4610 型 ZG-4610P 型

の組立方法

● 部品表

組立前に必ず部品の数量を確かめてください。

名 称	形 状	ZG-4610 型	ZG-4610P 型
支柱わく		左 右 各1枚	左 右 各1枚
踏 板		5	3
天 板		—	1
布 わく	大 中 小 	大 1 中 1 小 1	大 1 中 1 小 1
袋詰め部品	ボルト・ばね座金 M8X20 φ8	30セット	30セット
	六角棒スパナ 	1本	1本

● 部品名称及び組立説明

この作業台は、支柱わく・踏板・天板・布わくの各ユニットで構成され、これらをボルトで締め付けて組み立てる構造となっています。

電動工具などで組立を行う場合は、まず、はじめにボルトを手で軽く回して、仮止めしてください。

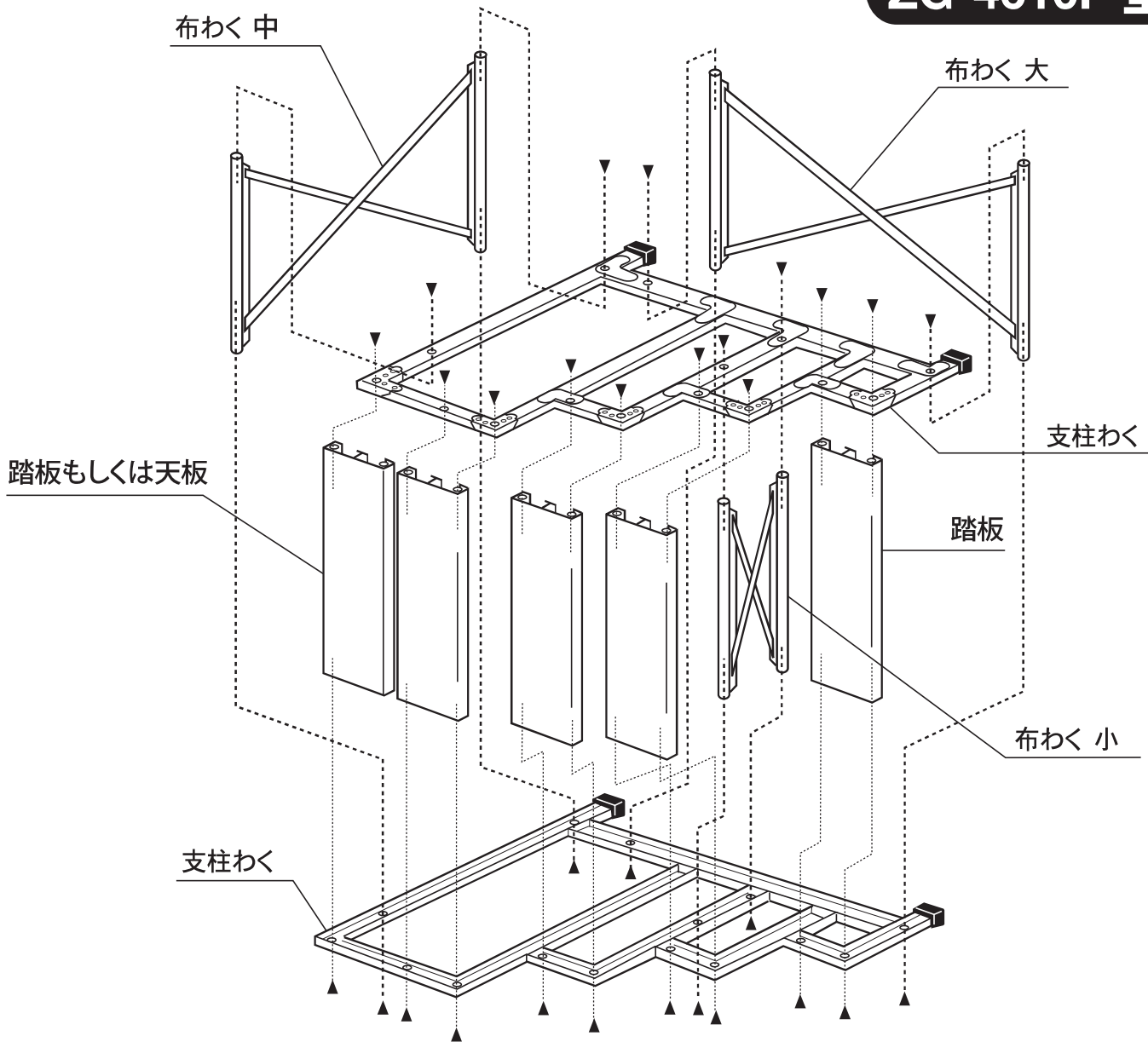


次の手順に従って組み立ててください

- [1] 支柱わくを床に置き、正しい位置に踏板及び天板を差し込んでください。
- [2] 残りの支柱わくと布わくを差し込み、それぞれの取付け穴に合わせてボルトで仮止めしてください。
- [3] 床面側の支柱わくを上面に引っ繰り返して、それぞれの取付け穴に合わせてボルトで仮止めしてください。
- [4] 継ぎ手の各部が正しい位置に納まっているかを確認後、順次ボルトを確実に締め付けてください。
- [5] すべてのボルトが確実に締まっているかを確認後、踏板(天板)に乗り、軽くゆさぶり異常のないことを確認してください。

ZG-4610 型

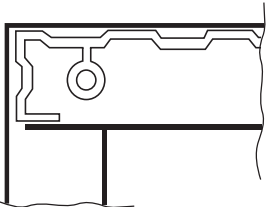
ZG-4610P 型



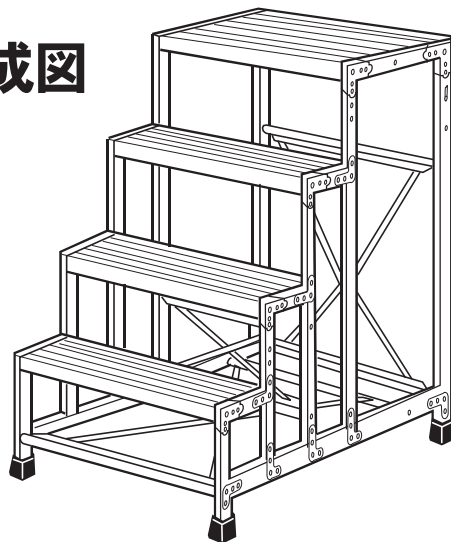
▲の方向からボルト及び、ばね座金で止める

注意

●正しい踏板もしくは天板の差込み方



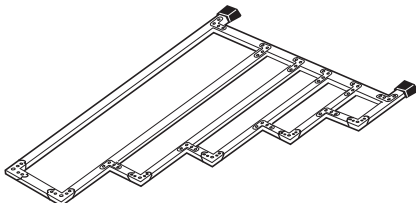

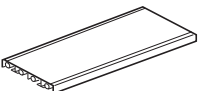
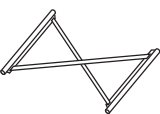
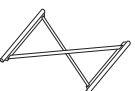

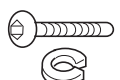

完成図



ZG-510125型 ZG-510125P型 の組立方法

● 部品表

組立前に必ず部品の数量を確かめてください。

名称	形状	ZG-510125型	ZG-510125P型
支柱わく		左右 各1枚	左右 各1枚
踏 板		6	4
天 板		—	1
布 わく	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">大 </div> <div style="text-align: center;">中 </div> <div style="text-align: center;">小 </div> </div>	大1 中1 小1	大1 中1 小1
袋詰め部品	ボルト・ばね座金  M8X20 φ8	34セット	34セット
	六角棒スパナ 	1本	1本

● 部品名称及び組立説明

この作業台は、支柱わく・踏板・天板・布わくの各ユニットで構成され、これらをボルトで締め付けて組み立てる構造となっています。

電動工具などで組立を行う場合は、まず、はじめにボルトを手で軽く回して、仮止めしてください。



次の手順に従って組み立ててください

- [1] 支柱わくを床に置き、正しい位置に踏板及び天板を差し込んでください。
- [2] 残りの支柱わくと布わくを差し込み、それぞれの取付け穴に合わせてボルトで仮止めしてください。
- [3] 床面側の支柱わくを上面に引っ繰り返して、それぞれの取付け穴に合わせてボルトで仮止めしてください。
- [4] 継ぎ手の各部が正しい位置に納まっているかを確認後、順次ボルトを確実に締め付けてください。
- [5] すべてのボルトが確実に締まっているかを確認後、踏板(天板)に乗り、軽くゆさぶり異常のないことを確認してください。

ZG-510125 型

ZG-510125P 型

布わく 中

布わく 大

支柱わく

踏板もしくは天板

踏板

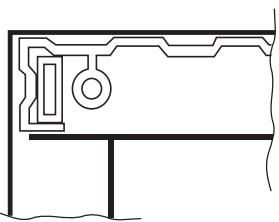
布わく 小

支柱わく

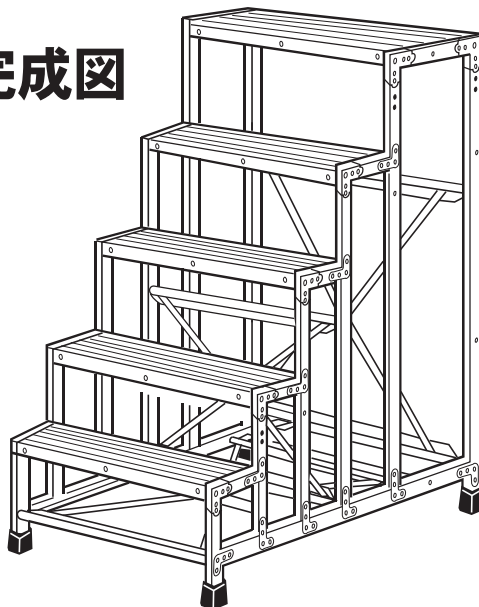
▲の方向からボルト及び、ばね座金で止める

注意

●正しい踏板もしくは天板の差込み方



完成図



- 製品に異常があった場合、自分の判断で、手直しや補修は絶対にしないでください。一度変形した本体や金具は、いちじるしく強度が落ちており、手直しても本体や金具の破損が起こり、転倒や転落による人身事故の原因になります。

ピカ コーポレイション

〒577-0013 大阪府東大阪市長田中4-4-10

ナビダイヤル 0570-064065 (土日・祝祭日を除く 9:00~17:00まで)

■ホームページアドレス <http://www.pica-corp.co.jp>

P18.04
735960201537

※この組立説明書の無断転用を禁じます。